

第20回 医療の質・安全学会学術集会



パネルディスカッション39

令和6年能登半島地震から学ぶ クライシスマネジメント

災害はいつどこで起こるか分からない。

そのため被災者、受援者になった場合の準備は大切である。

令和6年能登半島地震で起こった事例をもとに議論したい

各演者のキーワード

- ① 『大量患者と住民搬送』により脅かされた医療の質と安全
- ② 災害時における受援体制の整備と支援団体との連携
- ③ 想定外の一般住民の避難、そして広域搬送の受け入れ

サステイナブルな質の改善と患者安全

